

ぐるり30

～自治調査会だより～

2018
2

NO. 053

[発行日]
2018.2.1



【写真提供】立川市 【撮影場所】国営昭和記念公園前（立川シティハーフマラソン開催時）

- ▶ オール東京62市区町村共同事業・みどり東京・温暖化防止プロジェクト
 - ・みどり東京フォトコンテストの結果が発表されました …… 2
 - ・「エコプロ 2017 環境とエネルギーの未来展」に出展しました… 3
 - ・市町村助成事業紹介 …… 4
 - 小平市 環境家計簿に関する取組
 - 日野市 ふだん着でCO₂をへらそう宣言者（団体）募集事業
 - 利島村 公共緑地保全事業
- ▶ 多摩交流センターだより
 - ・第25回 TAMA とことん討論会参加者募集 …… 5
 - ・多摩発・遠隔生涯学習講座2・3月開催予定の講座案内 …… 6
 - ・東京雑学大学3月講義案内 …… 6

- ・広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介 …… 7
 - 第6回TOKYOシャンソンフェスティバル
 - ・会議室利用登録団体の方へ 手続きのお願い …… 7
- ▶ 編集後記 …… 7
- ▶ とっておきフォトスポット 立川市 …… 8



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

みどり東京フォトコンテストの結果が発表されました!

本誌6月号 (No.045) でもお知らせしたように、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」では、平成26年度からフォトコンテストを実施しています。このコンテストは、写真という身近な媒体を通して、東京のみどり・自然の美しさを再評価していただくとともに、みどりの保全に関する意識の向上を図ることを目的としています。昨年9月30日に応募を締め切り、12月に審査結果が発表されました。

応募点数は、昨年度の3,515点を大きく上回る、3,789点となりました。ご応募いただきました方々には、この場をお借りしましてお礼申し上げます。

入賞作品 (計57点) につきましては、「みどり東京フォトコンテストホームページ (<http://all62.jp/midori-photocon/>)」でご覧いただけます。また、昨年12月7日 (木) ~9日 (土) に開催された、「エコプロ2017 環境とエネルギーの未来展」におきまして、オール東京62出展ブース内にて入賞作品を紹介するとともに、入賞作品を掲載した「みどり東京フォトコンテスト 2018カレンダー」を来場者に配布いたしました。(その他エコプロ2017の詳細は次のページ)

都内各市区町村へも配布しておりますので、そちらで受け取ることも可能です。

なお、一部受賞者の作品については、額装したパネルを都内公共施設へ贈呈しますので、お近くで見えていただけるかもしれません。

都民の皆様には、年間を通じ四季折々の美しい都内の風景を再認識していただきたく、これを機会に撮影された場所へ、足を運んでいただければ幸いです。

(※このカレンダーは、上記ホームページからダウンロードもできますので、ぜひご活用ください。)



▲エコプロ2017の会場内で紹介しました。



シーナ

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



かれん

入賞作品を掲載したカレンダー▲



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト



エコプロ2017 環境とエネルギーの未来展 に出展しました

昨年12月7日(木)～9日(土)の3日間、「持続可能な社会の実現に向けて」をキャッチフレーズに、東京ビッグサイトで『エコプロ2017 環境とエネルギーの未来展』が開催されました。

エコプロは、アジアを代表する環境・エネルギーの総合展示会イベントとして、持続可能な社会づくりを発信しています。今年は3日間で160,091人が来場し、多くの方で賑わいました。

当調査会等が企画運営する、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」も出展し、各市区町村の環境施策等をPRしました。

今回は、各自治体が行う取組を「たね」に見立て、未来につながる「たね」をまくというコンセプトから「未来につながる、世界に広がる 未来のたね」をテーマに掲げ、ブース展示を行いました。参加自治体の個性あふれる環境活動を、スタンプラリー・パネル展示・ワークショップ・ステージショーなどで紹介しました。

エコプロ2017に
来てくれて
ありがとう！



▲多くの来場者で賑わうブース。「未来につながる、世界に広がる 未来のたね」がテーマ。



スタンプラリーでは、各参加自治体の環境施策の説明を聞いてオリジナルスタンプを集めた方に、環境グッズや「みどり東京フォトコンテスト 2018カレンダー」(詳細はP.2を参照)をプレゼントしました。また、ワークショップやステージショーでは、VR体験やみどり東京フォトコンテストを題材にした“フォトコンクイズ”など豊富なプログラムを開催し、大人から子どもまで楽しみながら環境について学んでいただきました。

当プロジェクトでは今後も、地球温暖化防止に対する普及啓発に取り組んでいきます。



▲自治体キャラクターも多数参加しました。



▲“フォトコンクイズ”でマメ知識を習得



▲大人も子どもも楽しむワークショップ

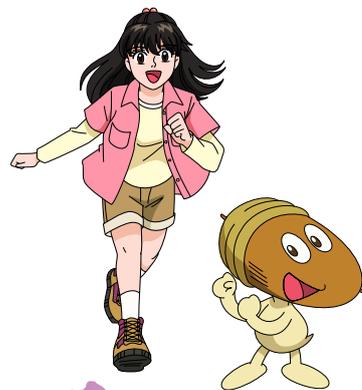


オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。



1 小平市

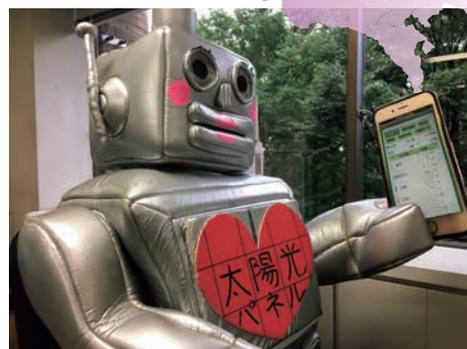
環境家計簿に関する取組

小平市は、平成29年3月に全国の自治体で初となるアプリ版環境家計簿の配信を開始しました。アイコンには、小平市の太陽光発電イメージキャラクター「ソラミ」が採用されています(右写真)。

ご家庭での毎月の電気・ガス等の使用量を入力すると二酸化炭素の排出量が自動的に計算され、グラフや利用者平均比較、二酸化炭素排出量ランキング等が表示されます。家計簿の入力をきっかけに省エネに取り組むことで家計の負担も減らすことができ、地球にもお財布にも優しい家計簿です。

エネルギーの使用量を減らして、地球環境に優しい暮らしに取り組みましょう!

【問合せ先】小平市 環境政策課 TEL 042-346-9818



Tama

小平市

2 日野市

ふだん着でCO₂をへらそう宣言者(団体)募集事業

本事業では、環境かるたの標語を市内全小学校へ募集し、日野市環境かるたを作製しました。

環境かるたの標語を広く市民の皆様に発信することにより、日々の行動からCO₂の削減につなげるとともに、子どもたち同士、子どもと家族、子どもたちと地域とが新たにつながるコミュニケーションの場の創生などを期待し、例年環境かるた大会も開催しています。

この大会は、楽しく遊びながら標語を一つでも多く実行できるように、また、多くの子どもたちの思いや知恵に学びながらCO₂削減の一助となることを目的とし、毎年多くの方々に参加していただいています。

【問合せ先】日野市 環境保全課 TEL 042-514-8294



Tama

日野市

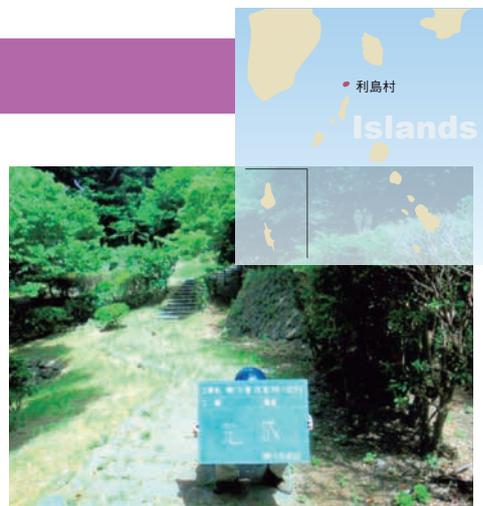
3 利島村

公共緑地保全事業

利島村では、冬季の強風や塩害による樹木の倒木や腐食が多く見られるため、公共緑地保全事業を実施しています。定期的なメンテナンスをすることにより、被害を最小限にとどめることができます。公共の緑地である「^{ほしげ}船と海の歴史広場」、「南ヶ山園地」に植樹した樹木の剪定・管理を行い、保全しています。

なお、樹木の剪定や管理については専門的な技術を要するため、専門の業者に委託し樹木の適正な育成・管理を図っています。

【問合せ先】利島村 総務課 TEL 04992-9-0011



利島村

Islands



多摩交流センターだより

第25回

TAMA

とことん

討 論 会

参加者
募集

ここ数年、超高齢社会とごみ問題、陶磁器製食器のリサイクル、食べ物とリデュース、次世代へのごみ教育、プラスチックの3R等、さまざまなテーマで実施してきたTAMAとことん討論会。テーマが異なっても、毎回多くの方たちから発言されたキーワードが、啓発や広報の重要性でした。

そこで、今回は、市民がごみ問題を自分自身の問題としてとらえ、行動するきっかけとなる「場」の一つとして、自治体が設置している「3R施設」に焦点を当てます。「3R施設」とは、啓発施設だけではなく、市民が見学できる清掃工場や資源化施設も含まれます。粗大ごみのリユース、不用品を活用した講座の開催、イベントの実施、施設見学など、ごみ問題と触れ合い、子どもも大人も学ぶことができる「場」について語り合しましょう。

- テーマ** もっと楽しく もっと身近に わがまちの「3R施設」
- 日時** 平成30年3月17日(土) 12:30開場 13:00~17:00
- 会場** アウラホール (京王線聖蹟桜ヶ丘駅 聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA館6F)
- 参加費** 500円(資料代 ワークショップ茶菓代) 当日お支払いください。
- 主催** 第25回TAMAとことん討論会実行委員会
(特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦、公益財団法人東京市町村自治調査会)
- 後援** 東京都 東京都市長会 東京都町村会 多摩市 公益社団法人東京都リサイクル事業協会
一般社団法人廃棄物資源循環学会
- 内容** 以下のとおり(詳細は<http://www.renpou.org>)

開会のあいさつ

基調講演

環境学習施設の全国的傾向について

花嶋 温子(大阪産業大学講師 環境学習施設を考える会 副代表)

事例報告

美住リサイクルショップ “夢ハウス”(東村山市)

北野余熱利用センター “あったかホール”(八王子市)

アンケート・ヒアリング報告

江尻 京子(東京・多摩リサイクル市民連邦事務局長)

ワークショップ

ワールドカフェ方式で実施

&

全体討論

コーディネーター
山本 耕平
(ダイナックス都市
環境研究所所長)

閉会のあいさつ



▲昨年のワークショップの様子

(敬称省略)

○参加方法

できるだけ事前申込みにご協力ください(当日参加もできます)。なお、3月5日(月)までに事前申込みをし、当日討論会に参加した方(先着50名)には、参加記念品を差し上げます。詳細は返送する参加票をご覧ください。

※事前申込の方法 住所、氏名、電話番号、所属をメールまたはFAX、ハガキで事務局までお申し込みください。

○問合せ・申込み先

第25回TAMAとことん討論会実行委員会事務局(特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦事務局内)

〒206-0011 多摩市関戸1-11-7 グリービル602号 電話 090-3818-7006 FAX 042-400-0096

E-mail tama.recycle@gmail.com ※問合せはできるだけメールでお願いします。

インターネット
放送による

多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催
後援：武蔵野市教育委員会

2・3月開催予定の講座案内

168回

題名

1000年前のドレミの歌、音楽と
宇宙を貫く調和(ハルモニア)の原理

日時 平成30年2月8日(木) 14:30から約1時間

講師 藤田 浩 氏(宗教音楽研究者)

内容 あのか「ドレミの歌」には、1000年前に作られた元歌がありました。元歌が生まれた中世の音楽理論を紐解くと、人間は古代から近代にいたるまで、「調和(ハルモニア)」の原理により、音楽と宇宙の仕組みをとらえていたことがわかります。本講座では、この「調和」の原理の歴史を、音楽史の観点から振り返ります。



169回

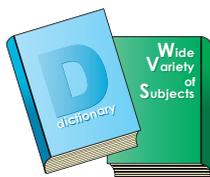
題名 外航商船の元船長が話す商船と日本船員・海運の現状

日時 平成30年3月8日(木) 14:30から約1時間 講師 高橋 二郎 氏(元外航航路船長、海事補佐人)

- 受講料 無料(ただし資料代100円)
- メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- サテライト会場 武蔵野市かたらいの道
- ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先 TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

平成30年3月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は3月8日を除き、1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	会場
第1123回	3月1日(木) 14:00から	文学にみる“労働”の諸相	大和田 茂 氏 (法政大学、城西大学講師)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1124回 ※	3月8日(木) 14:30から	外航商船の元船長が話す商船と 日本船員・海運の現状	高橋 二郎 氏 (元外航航路船長、海事補佐人)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)
第1125回	3月15日(木) 14:00から	自分でできる健康長寿実践法	田口 誠弘 氏 (健康長寿現役実践の会代表、実践家、講師)	柳沢公民館 (西武新宿線西武柳沢駅南口 徒歩1分)
第1126回	3月22日(木) 14:00から	よみがえれ! 武蔵野の雑木林	田中 雅文 氏 (日本女子大学教授、武蔵野の森を育てる会代表)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1124回は、第169回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

問合せ先 TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介

第6回TOKYOシャンソンフェスティバル

- 日時** 平成30年3月20日(火) 開演13:00
3月21日(水・祝) 昼の部・開演13:00 夜の部・開演17:00
- 場所** 府中グリーンプラザ・けやきホール(京王線府中駅下車 徒歩1分)
- 内容** 大人の情感にしみじみと寄り添う「シャンソンの祭典」。3月20日(火)は、シャンソンを愛好する公募出演者によるシャンソンコンサート。バンド伴奏で会場の皆様と一緒に歌うコーナーもあります。21日(水・祝)は若林ケン氏、岸本悟明氏他シャンソン歌手15名が出演し、シャンソンの神髄を歌い上げます。随所に挿入される朗読と、シャンソンとのコラボレーションをお楽しみください。2日間にわたり、シャンソンを堪能してください。
- 入場料** 2,500円(2日間通し券)
- 主催** TOKYOシャンソンフェスティバル実行委員会(TCF)
- 問合せ** TCF事務局 TEL 090-9643-6030(後藤)



会議室利用登録団体の方へ 手続きのお願い

多摩交流センターの会議室利用登録団体の登録期限は、登録または更新してから3年度目の3月31日です。登録の更新を希望する場合、所定の書類を提出していただいております。該当する団体へ通知しますので、期限内に必ず手続きをお済ませください。

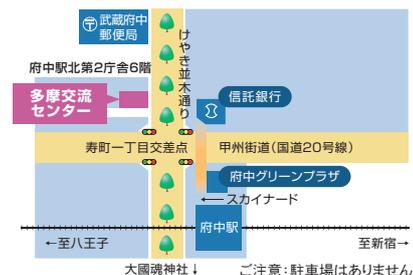
また、貸出用ロッカー・棚についても利用期間が満了となります。こちらについても申込書を各団体に送付しますので、利用を希望する団体は必ず手続きをお願いします。なお、利用希望の団体がロッカー・棚の数を超えた場合は抽選で利用団体を決定します。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階
TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127
ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- 2月に入りました。4日は立春、暦の上では春となり、日照時間も長くなってきましたが、まだまだ寒い日が続きます。
- とここで、当調査会が実施団体の一つとして参加している、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」では、都内各市区町村の温室効果ガスの排出量(推計値)について、毎年、特別区、多摩地域、島しょ地域に分けて算定を行い、その結果を各自治体にお知らせしています。
- 大気中の温室効果ガスが増えすぎると、地球温暖化が進み、台風・集中豪雨の頻発、熱中症・感染症の増加など人々の暮らしに悪影響を及ぼします。各自治体では、算定結果を踏まえ、温室効果ガスの削減等に向けて様々な取組を行っています。
- 算定対象の温室効果ガスは、二酸化炭素(CO₂)、メタン(CH₄)、一酸化二窒素(N₂O)など7種類からなりますが、これらを多摩地域の直近の算定結果で見た場合、CO₂が全体の約94%を占めています。
また、この地域のCO₂の発生源としては、電力と都市ガスで約75%を占めています。これは、電力や都市ガスの供給のために、主に石油・石炭や液化天然ガスなど、化石燃料が使われていることによるものです。
- このことから、電力や都市ガスを使えば使うほど、CO₂を始めとする温室効果ガスの排出量が増大することがうかがえます。したがって、自宅や職場で、電気やガスの使用を減らしたり、家

電製品・生活用品などを効率的に利用することにより、CO₂の排出量を抑制することができます。また、水道水の使用を減らすことは、浄水処理や下水道処理に必要な電力が減ることになるので、CO₂の排出量抑制につながります。

- とても寒い日に、エアコンやストーブなど暖房の使用を控えると、体調を崩し、健康面に大きな影響を与えるなどマイナス面の方が大きいので、無理をする必要はありませんが、ちょっとした工夫でCO₂の発生を抑えることができます。
- 具体的な例としては、①厚手のカーテンを使用するなど窓から熱を逃さない工夫をする、②ガスストーブやガスファンヒーターは窓に近い場所に置く、③電気カーペットやコタツの下に断熱マットを敷く、④冷蔵庫の庫内温度を冬季は「弱」にする、⑤テレビなど家電製品を使わないときはこまめに消す、⑥シャワーをこまめに止め、使う時間を減らす、などです。このような取組により、快適さを維持しながらもCO₂に代表される温室効果ガスの排出抑制を図ることができます。また、光熱水費の節減にもつながるなど、経済的効果も得られます。

さらに、就寝時間を早め、普段より1時間早く消灯するなどの取組は節電の効果のほかに、健康面にも良い効果をもたらします。

身近にできることから、早速取り組んでみてください。

(S.K)

とっておきフォトスポット

第2回 立川市

きれいな景色やおもしろいものを見つけたら、写真を撮りたくなるよね。

今回はわたげのボクが「古民家園」と「錦第二公園」を紹介するよ。



かわごえどうりよくちこみんかえん 川越道緑地古民家園

@WATAGE



古民家園には、江戸時代末期に建てられた「小林家住宅」と「須崎家内蔵」が復元されているんだ。「小林家住宅」の中では、昔の道具や農具の展示、季節にちなんだ展示を行っているよ。

撮影のPOINT!

- ・「小林家住宅」の囲炉裏には、開園中は毎日火が入れているよ。
- ・2月中旬～3月初旬にはひな人形が飾られるんだ。



錦第二公園(オニ公園)

@WATAGE



錦第二公園は、通称「オニ公園」と呼ばれていて、大きなオニの滑り台が特徴だよ。

ドラマや漫画、アニメなど色々な作品に登場していて、聖地巡礼で訪れる人もいるんだ。

撮影のPOINT!

- ・オニの顔はとっても大きいから、滑り台と並んで写真を撮ると、迫力があるよ。
- ・作品のシーンと同じ構図で撮ると、作品の世界に入った気分になれるかも!?



[現地案内]

川越道緑地古民家園

多摩モノレール「砂川七番駅」下車徒歩15分、
「玉川上水駅」下車徒歩20分
「JR立川駅北口」よりバス9番乗り場「幸町団地」行き
(立川八小経由)「古民家園東」下車、徒歩1分

錦第二公園(オニ公園)

「JR立川駅南口」から徒歩8分

[情報・写真提供]

立川市産業観光課 042-523-2111(代表)



写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね!

【発行日】平成30年2月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】岸上 隆

〒183-0052東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。